

授業科目

視覚障害関連施設実習

担当教員名 阿部 春樹 他	対象学年	3	対象学科	視機
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	45

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

特別支援学校(盲学校・聾学校)、視覚障害関連施設の実習を通して視覚障害を有する方々についての理解を深め、その支援に対して他職種との連携の基本を学ぶ。

授業の目的

教育および職業リハの現場で視覚に障害をもつ方々との感覚器の障害に対応するコミュニケーションのとり方を学び、障害の捉え方、コミュニケーションの方法論を習得する。

学習目標

1. 視覚障害関連施設のそれぞれの特徴が理解できる。
2. 職業人として、常識的な態度や行動をとることができる。
3. 対象者や実習指導者と良好な人間関係を築くことができる。
4. 職業倫理を学び、対象者の方の状況に配慮した適切な基本的態度を実践できる。
5. 他職種との連携が理解できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
	実習の事前指導	演習	阿部 春樹 他
1~23	新潟県立新潟盲学校、新潟県視覚障害者福祉協会、東京都立文京盲学校のいずれかで、5日間の実習を行なう。	実習	各施設の指導者
	実習報告会(実習のまとめ)	演習	阿部 春樹 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料	プリント、実習の手引きを配布する。					

評価方法

実習態度：50%
実習記録、ループリック：50%

履修上の留意点

実習の手引きを熟読して実習に参加すること。

オフィスアワー・連絡先

月～金曜日の12時～13時
P201
直通電話番号 025-257-4752
shikinou@nuhw.ac.jp